

栃葉工だより

第42号

■ 平成 28年度 定期総会

平成 28 年 5 月 11 日 16 時からホテル東日本宇都宮（宇都宮市上大曾町）において、来賓として栃木県保健福祉部薬務課 森川博夫課長のご臨席のもと、正会員 33 社が出席し、平成 28 年度定期総会が開催されました。

松谷前会長の挨拶に続き、優良従業員の会長表彰が行われ、本会員企業において、長年勤務し、その成績が他の模範となる従業員の方に表彰状と記念品が授与されました。

受賞された方々は次のとおりです。

30 年勤続表彰 10 名、20 年勤続表彰 10 名、10 年勤続表彰 8 名

受賞者を代表して、株式会社 DNP ファインケミカル宇都宮の高橋 茂雄様が謝辞を述べられました。

続く総会では、松谷前会長が議長となり、平成 27 年度の事業報告・収支決算報告並びに、平成 28 年度の事業計画及び収支予算、並びに役員の改選が審議され、すべての議事が承認されました。

新たに選任された理事の互選により、会長、副会長が次のとおり選出されました。

会長 ジェーピース製薬株式会社 富永氏（新任）

副会長 栄研化学株式会社 阿部氏（留任）

グラクソ・スミスクライン株式会社 竹内氏（新任）

東芝メディカルシステムズ株式会社 畑中氏（新任）

優 徒 業 員



松谷前会長あいさつ

良 徒 業 員



森川薬務課長祝辞

最後に、事務局から、平成 28 年 3 月の役員会において、薬事工業会の名称の英語表記について、「Tochigi Pharmaceutical and Medical devices Association（略称 T P M A）」に決定したことを報告しました。

以上で総会は終了し、その後、優良従業員表彰の受賞者の記念撮影を行いました。



優良従業員表彰受賞者一覧（敬称略）

勤続 30 年以上

（株）DNP ファインケミカル宇都宮 高橋 茂雄
（株）DNP ファインケミカル宇都宮 田中 静夫
（株）DNP ファインケミカル宇都宮 半谷 正博
栃木精工（株） 日下田 喜義
不二ラテックス（株） 栃木 孝敏
栄研化学（株）那須事業所 石井 淳
シミック CMO（株） 小椋 康弘
（株）シーボン 生産センター 須藤 陽子
栃木精工（株） 桑谷 悟
不二ラテックス（株） 湯澤 宏之

勤続 20 年以上

不二ラテックス（株） 鈴木 達郎
シミック CMQ（株） 杉山 明男
グラクソ・スミスクライン（株） 寺崎 まゆみ
グラクソ・スミスクライン（株） 池田 広美
栃木精工（株） 顧 廉潔
(株)シーボン 生産センター 大島 祥一
(株)シーボン 生産センター 酒巻 康彦
栃木精工（株） 山崎 明美
マニー（株） 鈴木 直美
マニー（株） 根岸 良治

勤続 10 年以上

（株）シェフコ 北條 和正
（株）シェフコ 小林 一光
(株)シーボン 生産センター 川俣 仁美
日本プロテイン（株） 鈴木 健司
日本プロテイン（株） 川田 万寿夫
日本プロテイン（株） 谷 敦子
日本プロテイン（株） 本橋 幸子
マニー（株） 斎藤 正紀

■平成 28 年度 事業計画

定期総会で可決された平成 28 年度の事業計画は次のとおりです。

1 会議の開催

定期総会（優良従業員表彰式）、理事会を開催する。

2 講習会・研修会の開催

県との共催で、GMP 等に関する研修会を開催し、薬事衛生思想の普及向上を図る。

3 国及び県からの通知・通達の周知

医薬品医療機器等法などの法令に関する通知について、会員への周知を図る。

4 申請・届出書類等の様式の配布

薬事関係の申請・届出等に必要な様式を会員へ配布する。

5 薬用植物の普及啓発

県が開催する薬草教室に協賛し、あわせて薬用植物の正しい知識について啓発を行う。

6 栃木県公衆衛生大会・学会への協賛・参加

栃木県公衆衛生大会に協賛するとともに、同時に開催される公衆衛生学会において会員の研究発表を行う。

7 学生の工場見学会の開催

医薬品・医療機器等についての認識を深めてもらうため、県内の理工系・医療系学生による工場見学と懇談会を開催する。

8 優良施設の視察研修

医薬品・医療機器等の製造工場の視察研修を行い会員の資質向上に努める。

9 くすりと健康の週間における行事の開催

毎年 10 月に開催されるくすりと健康の週間における行事（薬の展示・相談会）を開催し、医薬品・医療機器等の重要な役割について啓発活動を行う。

10 会報の発行

「栃薬工だより」を定期的に発行し、会員への情報提供を図る。

11 災害時における避難所配置用医薬品等の備蓄

平成 23 年 3 月に締結した「災害時における物資の供給協力に関する協定」に基づき、災害発生時に避難所等において必要な医薬品等を備蓄する。（一部会員が対象）

12 その他

その他、当会の目的を達成するために必要な事業について、理事会の決議を経て実施していく。

■平成 28 年度 一般会計収入支出予算

定期総会で可決された平成 28 年度一般会計予算は次のとおりです。

収入の部

科 目	予算額
1 会 費	5,078,000
2 県からの受託金	0
3 事 業 収 入	150,000
4 雑 収 入	80,958
5 繰 越 金	36,199
収 入 合 計	5,345,157

支出の部

項 目	予算額
1 会議費	450,000
1 定期総会	330,000
2 理事会等	120,000
2 事務費	2,300,000
1 職員費	1,960,000
2 事務費	330,000
3 事務局活動費	10,000
3 事業費	2,233,000
1 研修会費	1,500,000
2 表彰費	230,000
3 啓発費	283,000
4 会報発行費	220,000
4 負担金	220,000
1 事務所負担金	200,000
2 各種協議会等	20,000
5 記念大会等準備積立金	0
6 予備費	142,157
支 出 合 計	5,345,157

■新役員あいさつ

新たに就任された理事・監事の方々からご挨拶をいただきました。

久光製薬株式会社 鶴田 清美 様



この度、前任の前田から引き継いで、栃木県薬事工業会の理事を務めさせて頂くことになりました、久光製薬株式会社宇都宮工場の鶴田清美です。

弊社宇都宮工場は、1987年清原工業団地に工場を構え、来年操業30周年を迎えます。操業開始以来、鎮痛消炎貼付剤を中心とした医薬品の提供を通して人々の健康に貢献できるよう取り組んでまいりました。

また、これからも人々に安心して使用していただける商品を継続して提供できるよう努めて参ります。

これまで、栃木県薬務課、監督官庁及び薬事工業会会員の皆様には、日ごろから多大なご指導、ご支援を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

微力ではございますが薬事工業会の各種事業の推進に一生懸命努めて参りたいと思います。前任者同様、皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りたくよろしくお願ひ申し上げます。

株式会社ナカニシ 篠崎 俊比古 様



この度、前任の神山から引継いで理事を務めさせていただくことになりました（株）ナカニシの篠崎です。

弊社は1930年の創業以来、歯科医療分野を中心に、超高速回転技術をコアとした様々な製品を世に送り出してまいりました。また、当社は活動フィールドを、グローバルに展開しており、世界135カ国以上のユーザーにご愛顧いただいております。これからも、ものづくりを通じてお客様の期待を超える価値を創造し、お客様にとってかけがえのない存在になれるよう努めてまいります。

これまで栃木県薬務課並びに栃木県薬事工業会の皆さんには、多大なるご指導、ご支援賜り、厚く御礼申し上げます。

今後も栃木県薬事工業会の発展のため、微力ではありますが、理事としての職務を果たして参る所存ですので、何卒宜しくお願ひいたします。

不二ラテックス株式会社 石澤 正論 様



この度、前任の小野塚から引き継いで栃木県薬事工業会の理事を務めさせて頂くことになりました、不二ラテックス株式会社 栃木工場の石澤（こくざわ）です。

弊社栃木工場は、1966年に操業を開始してコンドームを主力製品とした医療機器製品の製造を行っており、「世界の人々の健康と豊かな暮らしに貢献する」という経営理念のもとに、従業員一丸となって安全・安心な製品を国内ならびに海外のお客様にお届けしております。

これまで薬務課、薬事工業会の皆様には、日頃から多大なるご指導、ご支援を賜っております。この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

微力ではございますが薬事工業会の発展にご協力させて頂く所存でございます。何卒、よろしくお願ひを申し上げます。

興和株式会社 岩下 竜太 様



この度、前任の栄谷から引き継ぎ、栃木県薬事工業会の監事を務めさせていただくこととなりました興和株式会社真岡工場の岩下と申します。

弊社真岡工場は昭和46年から操業を開始し、主に経口液剤、錠剤、散剤等の医療用医薬品の製造を行なっております。「安全・品質・生産性」をモットーに医薬品の提供を通じて社会貢献に取り組んでまいりました。

これまで、栃木県薬務課、薬事工業会の皆様には多大なるご指導、ご鞭撻を賜っております。

今後も、薬事工業会発展のため、微力ではございますが監事としての役目を果たして参りたいと思います。

前任者同様、皆様方のご指導ご鞭撻のほど賜りたくお願ひ申し上げます。

平成 28 年度 栃木県薬事工業会役員一覧（敬称略）

平成 28 年 11 月 1 日現在

役職名	氏 名	会 社 名	役職名	氏 名	会 社 名
会 長	富永 英夫	ジェーピース製薬(株)	理 事	三上 直子	(株)シーポン
			理 事	堀江 秀明	シミックCMO(株)
副会長	阿部 克司	栄研化学(株)	理 事	西井 圭	中外製薬工業(株)
副会長	竹内 雄一	グラクソ・スミスクライン(株)	理 事	篠崎 俊比古	(株)ナカニシ
副会長	畠中 昭徳	東芝メディカルシステムズ(株)	理 事	木幡 康則	日本サーファクタント工業(株)
			理 事	鶴田 清美	久光製薬(株)
監 事	高橋 英哉	花王(株)	理 事	柳堀 和生	フォルテグロウメディカル(株)
監 事	岩下 竜太	興和(株)	理 事	石澤 正諭	不二ラテックス(株)
監 事	諏訪 智士	全薬工業(株)	理 事	高橋 一夫	マニー(株)
			理 事	小山 定利	持田製薬工場(株)

事務局（業務課職員）の転入・転出

転 出			転 入		
役職名	氏 名	転 出 先	役職名	氏 名	前 所 属
主査	長谷 恵子	保健福祉課	副主幹	荒井 顕義	県北健康福祉センター
技師	橋本 昇浩	保健福祉課 (県立がんセンター派遣)	技師	船渡川 誠	安足健康福祉センター

事務局員の転入・転出

転 出		転 入	
氏 名	転 出 日	氏 名	転 入 日
瀧谷 秀実	H28.8.5	牧野 容子	H28.8.1

■ 第 56 回栃木県公衆衛生大会

平成 28 年 8 月 31 日（水）午前に、栃木県総合文化センターにおいて開催されました栃木県公衆衛生大会において、昨年度の栃木県公衆衛生学会で発表されました（株）ナカニシ 高橋 広典様（演題「医療機器メーカーとしてのモノづくり基本取り組み」）が学会発表優秀者として、学会長表彰を受賞されました。

■ 第 54 回栃木県公衆衛生学会

同日午後から開催されました栃木県公衆衛生学会では、ジェーピース製薬（株）様、日本サーファクタント工業（株）様、不二ラテックス（株）様の 3 社が、森川薬務課長の座長のもと、発表や質疑応答が行われました。

「漢方エキス製造におけるGMPの考え方について」

ジェーピース製薬株式会社 田村 真 様



第 4

「品質レベル向上のためのLIMSの導入－分析時間短縮・データの二次活用をめざして－」

日本サーファクタント工業株式会社 半田 裕久 様



2

「ニーズを捉えた新製品開発について」

不二ラテックス株式会社 中島 正弘 様



3

医療系・理工系学生のための工場見学会と意見交換会

医療系・理工系学生のための工場見学会と意見交換会を9月2日に実施しました。見学先は、大田原市にあります持田製薬工場（株）本社工場です。

参加人数は学生等20名（宇都宮大学11名、国際医療福祉大学4名、足利工業大学5名（引率教員1名含む）、当会の富永会長、竹内副会長及び栃木県保健福祉部山本保健医療監と事務局3名の合計26名でした。

当日、11時にJR宇都宮駅東口に集合し、貸切りバスで出発しました。

まず、参加した学生たちと昼食をとるため、大田原市内のお寿司屋さんへ12時10分到着しました。学生たちと昼食を取りながら懇談し、13時頃、持田製薬工場（株）本社工場様に向かいました。工場は、緑に囲まれた小高い丘の上にあり、10分程度で到着しました。

予定より少し早く見学会が始まり、富永会長、長田社長様の挨拶に続き、会社・工場の概要について説明していただきました。持田製薬グループの医薬品製造会社として、平成17年にスタートし、高品質の医薬品を安定的に供給する体制を整え、注射剤や固形剤等の受託製造をしており、平成23年の東日本大震災では工場建物や、製造設備・機械装置類の一部が損壊し、甚大な被害にあられたということでした。

続いて、2班にわかれ、固形剤や注射剤の生産ラインや倉庫エリア、試験エリアを見学しました。学生たちは、大きな製造機械に大変興味を持ったようで、機械の値段、洗浄方法、不良錠剤の選別や、錠剤のコーティングに関する質問があり、工場の担当者が、わかりやすく丁寧に説明してくださいました。

意見交換会では、機械をメンテナンスする方の職種に関することや、外傷がある場合の従事制限等の質問に対し、ご説明をいただきました。

最後に、当会の竹内副会長より見学を受け入れてくださった持田製薬工場（株）様にお礼の言葉を述べられ、記念の集合写真を撮影し、バスでJR宇都宮駅に戻り解散しました。

長田社長様をはじめ、小山本部長様、工場の皆様の御協力を得て有意義な見学会を開催できましたことに深く感謝申し上げます。



長田社長

■ 優良施設視察研修会

平成28年10月19日（水）午前7時20分、JR宇都宮駅東口に集合し、7時半貸切りバスで埼玉県方面へ出発しました。参加者は会員企業から40名、事務局3名の合計43名となりました。宇都宮インターチェンジから東北自動車道を南下し、佐野サービスエリアで休憩後、予定時間どおり9時30分、埼玉県鴻巣市にあります（株）シード鴻巣研究所に到着しました。

■ 平成28年10月19日 9:30~11:30

（株）シード鴻巣研究所

ひな人形と花の町として有名な鴻巣市に位置する（株）シード鴻巣研究所様は、1951年に創業の眼の総合専門メーカーで、来年で60年（還暦）を迎えるそうです。

コンタクト事業が中心で、顧客の多様なニーズに応じた多品目のコンタクトを製造しており、清潔な環境で、室圧管理や厳格な検査工程等を実施するなど、製造管理や品質管理のレベルの高さを感じました。



お忙しい中、視察研修を受け入れてくださった（株）シード鴻巣研究所の福田生産技術本部長様をはじめ関係者の皆様に感謝申し上げます。

11時30分、（株）シード鴻巣研究所を出発し、12時30分川越プリンスホテルに到着しました。昼食は、ビュッフェでランチを楽しみ、13時30分、午後の研修先に向かいました。



■ 平成28年10月19日 14:00~16:30

武州製薬（株）川越工場

午後2時すぎ、武州製薬（株）川越工場様に到着しました。同工場は、1998年に医薬品の受託製造専門会社として設立され、日米欧3極のGMPのみならず、東南アジア等多数のGMP認証を取得しており、医薬品だけでなく治験薬も製造しているそうです。

建物は、廊下棟を中心に、製剤棟、包装棟、倉庫棟、設備棟、QC試験エリアなど棟が連結し、欧州のコンセプトに基づいた設計監理により建設されており、外を通らず室内で移動できるレイアウトになっていました。

グローバルな視野に立って、より高度な技術や優れた品質を追求している意識の高さを実感しました。

お忙しい中、視察研修を受け入れてくださった武州製薬（株）川越工場の藤生工場長様や井山品質本部長様をはじめ関係者の皆様に感謝申し上げます。

午後4時30分、武州製薬（株）川越工場様をあとにし、宇都宮に向かいました。

往きと同様、佐野サービスエリアで休憩し、午後6時30分JR宇都宮駅東口に無事に到着し解散しました。

参加者の皆さん、大変お疲れ様でした。



【お知らせ】～今後の予定～

● GMP関連研修会・・・平成29年1月31日（火） ホテルニューイタヤ
(14:00 ~ 17:15)

●賀詞交歓会・・・平成29年1月31日（火） ホテルニューイタヤ
(17:30 ~ GMP関連研修会終了後)

新事務局員からのごあいさつ

この度、前任の瀧谷から引き継いで事務局員を務めさせて頂くことになりました、牧野です。初めての経験も多く、毎日があつという間に過ぎてしまいます。

今後も微力ではございますが、皆様方にご指導をいただきながら、栃木県薬事工業会の発展のために一生懸命頑張って参りたいと思いますので、何卒、よろしくお願い申し上げます。

発行日 平成28年12月

発行所 栃木県薬事工業会 宇都宮市昭和1-3-10 栃木県庁舎西別館4階

Tochigi Pharmaceutical and Medical devices Association

TEL (028)650-6163 E-mail:yakumu01@beige.ocn.ne.jp